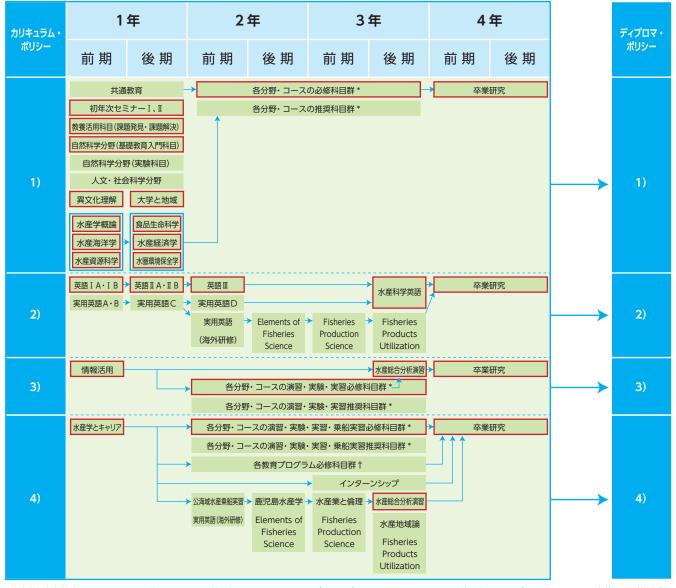
水産学部 水産学科

| ●学科カリキュラム・ポリシー | 対応する 学部CP | (●学科ディプロマ・ポリシー | 対応する 学部DP |
|--|--------------|---|--------------|
| 1)水産技術者として必要な教養と知識を体系的に運用 し、生涯学び続ける能力を育む科目群を配置します。 | 123 | 1)水産技術者として必要な教養と知識を体系的に運用 し、生涯学び続けることができる能力 | 123 |
| 英語コミュニケーションスキルを向上させる科目群を 配置します。 | 4 | 2) 水産技術者として必要な英語を運用できる能力 3) 水産技術者として実務に必要な情報処理・問題解決・ | 4 |
| 3) 水産技術者として実務に必要な情報処理・問題解決・ プレゼンテーション能力を高める科目群を配置します。 | 56 | プレゼンテーションができる能力 4) 水産技術者としての適切な倫理観・進取の精神に基づ | 56 |
| 4) 水産技術者として社会貢献できるよう倫理観・進取の 精神・業務能力を高める科目群を配置します。 | 78910 | き地域や国際社会の課題に現場対応できる能力 | 789 |

カリキュラム・マップ



*水産学部水産学科には、カリキュラム体系として5つの教育分野とその下に9つのサブコースが設置されている。ここに示す科目群は、それぞれの分野、コースで必修または推奨(選択必修)指定されている科目を示す。

がある。
「最近では、5つの教育分野に加え、希望学生が登録できる職業能力開発を目的とした3種の教育プログラム(水産教員養成、海技士養成、グローバル人材育成)を設置している。ここに示す科目群は、これらの教育プログラムで必修指定されている科目を示す。それらの科目の一部は卒業要件にも含まれる。